

最新の電子カルテや関連ソリューションを紹介 医療DXフェアに200人來場

医療の質と効率の向上が期待！

協会初の試み 18社が出島メッセに集結



ご家族も一緒に参加されるなど賑やかだった出展ブース

5月11日、長崎市の出島メッセ長崎にて「電子カルテDXフェア」が開催されました。協会が主催した初の試みになったにもかかわらず、18社が出展し、200人余りが来場しました。福岡・佐賀協会の協力も得て、県外からの来場もあったほか、当日は出島メッセでトミカ博、長崎スタジアムシティでV・ファーレン長崎のゲームが行われ、お子様とご家族連れで来場される先生もおられ終始賑やかな雰囲気でした。

医療DXは、最近になって聞き慣れた言葉になりましたが、「医療従事者の負担を軽減」「患者の満足度を高める」ことに繋がると喧伝されても、システムが難解で、かつ、導入する側は経済的な負担が大きいことから、第一線医療に従事する医師・歯科医師・スタッフにとっては身近な存在になっていないことは事実です。さらに、業者主導の営業が進んでおり、医療機関が「買わされている」と言えるようなケースもあるようです。

そのような中、今回のフェアはシステムベンダーや病院勤務経験を活かし、医療に特化したシステムソリューション事業を展開するFeel system 合同会社が共催しました。現場をよく知っている同社を通じて出展企業を集めることができました。

当日は、電子カルテを中心に医療DXソリューション

のほか、生成AIを活用し、医療の質と効率化、事務作業の効率化などを推進するための最新情報が紹介されました。

実際のデモ及び製品の説明のほか、医療DXに関する3つのセミナーを行いました。午前・午後の部に分けて行いましたが、立ち見がでるほど盛況で関心の高さが伺われました。行ったセミナーは次のとおりです。

◎生成AIは多忙な先生をどのくらい助けてくれるのか？

株式会社ミロク情報サービス

◎医療DXで実現する、患者満足度とクリニックの効率化

株式会社レイヤード

◎診察中の会話を約10秒でカルテ形式に要約する kanaVo (カナボー) について

kanata 株式会社

Web 予約や問診システムの導入は、医師の負担軽減やカルテ記載の充実・向上に寄与し、患者の利便性・満足度向上、業務の効率化が実現することが期待されています。たくさんのツールが製品として出回っており、「自院で適切なツールは何か」を選定することが今後のポイントになりそうです。協会では引き続き、医療現場に寄り添った医療DXを目指して取り組みます。第二弾、第三弾に乞うご期待！

出展メーカー

〈電子カルテソリューション〉

- ・ウィーメックス (株)
- ・(株) エムアイユー
- ・エムスリーソリューションズ (株)
- ・(株) ダイナミクス
- ・(株) ビー・エム・エル
- ・メディカルインフォマティクス (株)
- ・(株) メドレー
- ・(株) ユヤマ
- ・(株) ワイズマン

〈医療DXソリューション〉

- ・Kanata (株)
- ・ネットワークサポート (株)
- ・(株) レイヤード
- 〈セルフレジソリューション〉
- ・(株) SHINKO
- ・(株) ティーエスアイ
- ・(株) ナテック
- 〈バックオフィスソリューション〉
- ・(株) ミロク情報サービス
- ・(株) サイファー
- ・レセプトチェッカー



関心を集めた生成AIセミナー